Kodak EasyShare CX7430 ズームデジタルカメラ

ユーザーガイド

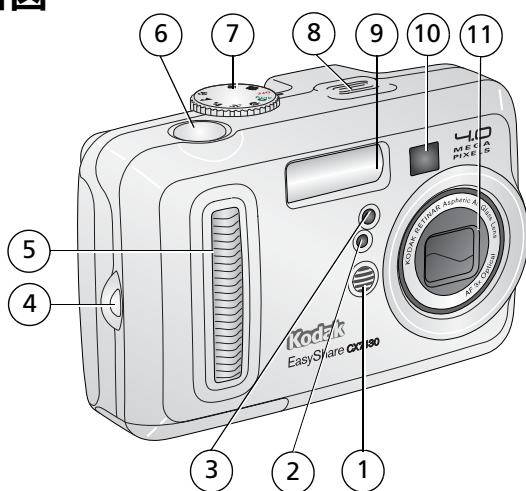
カメラに関するヘルプ：www.kodak.co.jp

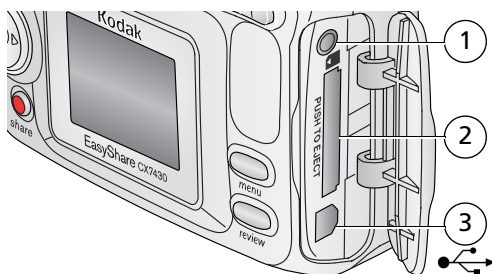
Eastman Kodak Company
343 State Street
Rochester, New York 14650

すべての画面はハメコミ式合成です。

Kodak および EasyShare は Eastman Kodak Company の商標です。

P/N 6B8807_ja

前面図

1 マイクロフォン
2 フラッシュセンサー
3 セルフタイマー／動画ライト
4 リストストラップ取り付け部
5 グリップ
6 シャッターボタン
7 モードダイヤル／電源
8 スピーカー
9 フラッシュユニット
10 ビューファインダー
11 レンズ／レンズカバー

側面図

1 A/V 出力（テレビでの表示用）
2 SD/MMC カード（**別売**）用スロット
3 USB ポート

背面図

1 液晶画面

2 Share（シェア／共有）ボタン

3 OK ボタン（押す）

4 4 方向コントローラ

5 AC アダプター（**別売**）用
DC 入力（3V）

6 Delete（削除）ボタン

7 ビューファインダー

8 レディライト

9 セルフタイマー／
連写ボタン

10 フラッシュ／
ステータスボタン

11 ズーム（広角／望遠）

12 グリップ

13 Menu（メニュー）ボタン

14 Review（再生）ボタン

上面図／底面図

上部

1 スピーカー

2 電源ライト

3 モードダイヤル／電源

4 シャッターボタン

底部

5 EasyShare カメラドックまたはプリンタードックの取り付け部

6 ドックコネクタ

7 三脚ソケット／EasyShare カメラドックまたはプリンタードックの取り付け部

8 電池カバー

目次

1 はじめに 1

パッケージの内容 1
ソフトウェアのインストール 1
電池の装着 2
電池に関する重要な情報 3
カメラの電源のオンとオフ 4
日付と時刻の設定 5
カメラ設定／画像設定の確認 6
SD/MMC カードへの画像の保管 7

2 画像と動画の撮影 8

画像の撮影 8
動画の撮影 8
カメラのモード 9
液晶画面を使用しての撮影 10
撮影した画像または動画のクイックビュー 12
光学ズームの使用 13
デジタルズームの使用 13
フラッシュの使用 14
セルフタイマーを使った撮影 16
セルフタイマーを使った動画の撮影 16
画像の連写 17
撮影設定の変更 18
カメラのカスタマイズ 23
アルバム名の事前設定 25

3 画像と動画のレビュー 26

1 つの画像や動画の表示 26
複数の画像や動画の表示 26
動画の再生 27
画像と動画の消去 27
レビュー設定の変更 28
画像の拡大表示 28
画像と動画の保護 29
画像または動画のアルバムの指定 29
スライドショーの実行 30
画像と動画のコピー 32
画像情報／動画情報の表示 32

4 ソフトウェアのインストール 33
コンピュータのシステム必要条件 33
ソフトウェアのインストール 34

5 画像と動画の共有 36
画像や動画にタグ付けできるタイミング 36
プリントする画像のタグ付け 37
E メールで送信する画像と動画のタグ付け 38
お気に入りの画像のタグ付け 39

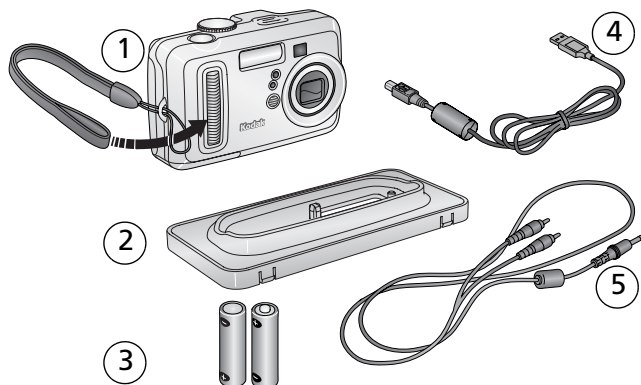
6 コンピュータへのカメラの接続 42
USB ケーブルを使用した画像の転送......................................42
コンピュータに保存されている画像のプリント 42
プリントのオンラインオーダー 43
SD/MMC カードに保存されている画像のプリント......................................43
コンピュータを使用せずにプリントする......................................43

7 トラブルシューティング（こんなときは？） 44
カメラに関して 44
カメラの液晶画面に表示されるメッセージ......................................49
レディライトの表示状態......................................52

8 サポート情報 54
役に立つリンク集 54
ソフトウェアヘルプ......................................54
電話によるカスタマーサポート 54

9 付録 56
カメラの仕様......................................56
ヒント、安全、メンテナンス 58
保管容量......................................59
節電機能......................................60
ソフトウェアとファームウェアのアップグレード 60
規格との適合 60

1 はじめに

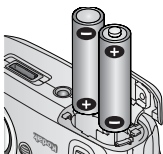
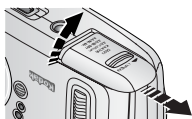
パッケージの内容

1 カメラ（リストストラップ付き）
2 専用ドックインサート（EasyShare カメラドックまたはプリンタードック用）
3 単三形電池×2
4 USB ケーブル
5 オーディオ／ビデオケーブル（画像および動画のテレビでの表示用）

図示していないもの：ユーザーガイド、クイックスタート ガイド、Kodak EasyShare ソフトウェア CD。内容は予告なしに変更される場合があります。

ソフトウェアのインストール

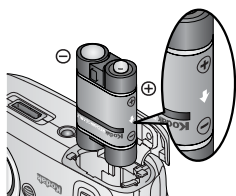
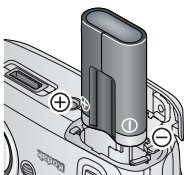
重要： カメラ（またはドック）をコンピュータに接続する**前に**、Kodak EasyShare ソフトウェア CD からソフトウェアをインストールしてください。先にインストールしないと、ソフトウェアが正しくインストールされない場合があります。『クイックスタート ガイド』または「ソフトウェアのインストール」（33 ページ）を参照してください。

電池の装着

カメラには単三形電池が 2 つ付属しています。電池を交換する方法と長持ちさせる方法については、3 ページを参照してください。

1 モードダイヤルを回してオフにします。

2 カメラの底部にある電池カバーをスライドし、引き上げて開きます。

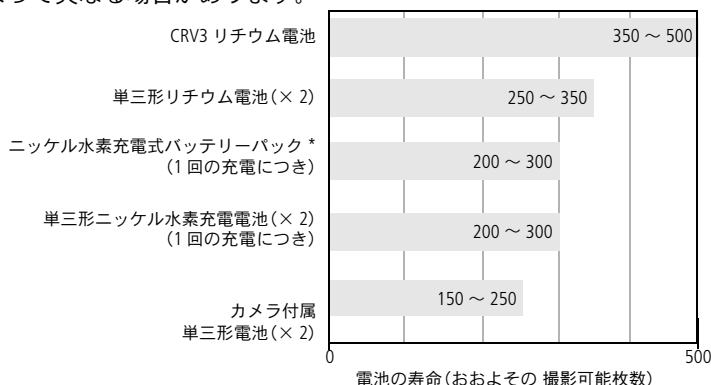
3 図に示すように単三形電池を挿入します。

4 電池カバーを閉じます。

別売の Kodak EasyShare ニッケル水素充電式バッテリーパック（Kodak EasyShare カメラドックまたはプリンタードックに付属）を購入した場合は、図に示すように挿入します。

CRV3 リチウム電池（非充電式）を購入した場合は、図に示すように挿入します。

カメラで使用できるその他の電池の種類については、交換可能な電池の種類と電池の寿命を参照してください。

電池に関する重要な情報

交換可能な電池の種類と電池の寿命

次の種類の電池を使用してください。実際の電池の寿命は、使い方によって異なる場合があります。

*Kodak EasyShare カメラドックおよびプリンタードックに付属しています。

アルカリ電池の使用はお勧めできません。適切な電池の寿命を確保し、カメラを正常に動作させるには、上記の交換用電池を使用してください。

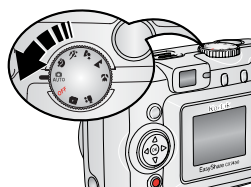
電池を長持ちさせる

- 次の操作を行うと電池が著しく消耗します。必要な場合以外はこれらの操作を行わないようにしてください。
  - 画像をカメラの液晶画面で表示する（26 ページを参照）。
  - カメラの液晶画面をビューファインダーとして使用する（10 ページを参照）。
  - フラッシュを必要以上に使用する。
- 電池の接触部分に汚れがあると、電池の寿命に影響する場合があります。電池をカメラに装着する前に、きれいな乾いた布で接触部分を拭いてください。
- 気温が 5 ℃以下になると電池の効率が悪くなります。低温の場所でカメラを使う場合は、予備の電池を持参し、冷えないように保管してください。冷たくなって使用できなくなった電池は捨てないでください。室温に戻せば再び使用できる場合があります。

電池の充電のためのアクセサリーについては、www.kodak.co.jp でご確認ください。

電池の安全な取り扱い

- 硬貨などの金属に電池が触れないようにします。金属に触れると、ショート、放電、または漏電が発生したり、熱くなったりすることがあります。
- 充電池を廃棄する方法については、58 ページを参照してください。

カメラの電源のオンとオフ

- 電源をオンにする

  モードダイヤルを回してオフ以外の位置にします。

  電源ライトが点灯します。カメラがセルフチェックを行っている間レディライトが緑色で点滅し、準備が完了すると消えます。

- 電源をオフにする

  モードダイヤルをオフの位置にします。

  実行中の操作がある場合はその操作が完了してからオフになります。

液晶画面の変更

目的	操作方法
カメラの液晶画面をオンまたはオフにする	OK ボタンを押します。
カメラの電源を入れている間、常に液晶画面がオンになるようにカメラの液晶画面のライブビュー設定を変更する	「カメラのカスタマイズ」（23 ページ）を参照してください。
ステータスアイコンの表示と非表示を切り替える	▲を押します。

日付と時刻の設定

日付と時刻の初期設定

初めてカメラの電源をオンにした場合や長期間にわたって電池を外していた場合は、「**日付／時刻がリセットされています**」というメッセージが表示されます。

1 ［日付／時刻の設定］がハイライト表示されます。OK ボタンを押します。

   日付と時刻を後で設定する場合は［やめる］を選択します。

2 下の「2 回目以降の日付と時刻の設定」の手順 4 に進みます。

2 回目以降の日付と時刻の設定

1 カメラの電源をオンにします。Menu ボタンを押します

2 ▲/▼を押して設定メニューをハイライト表示し、OK ボタンを押します。

3 ▲/▼を押して日付／時刻をハイライト表示し、OK ボタンを押します。

4 ▲/▼を押して日付と時刻を調整します。次の設定に進むには◀/▶を押します。

5 設定が完了したら OK ボタンを押します。

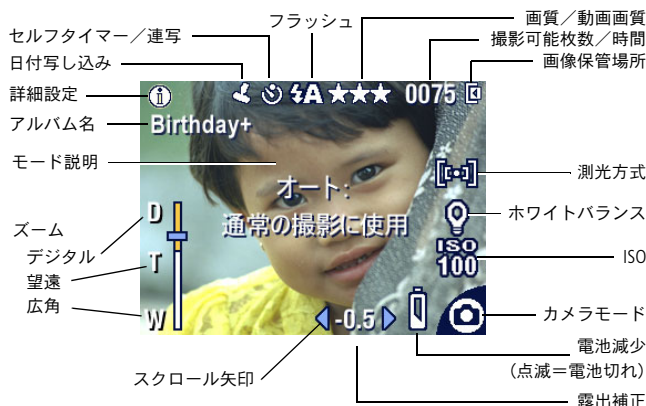
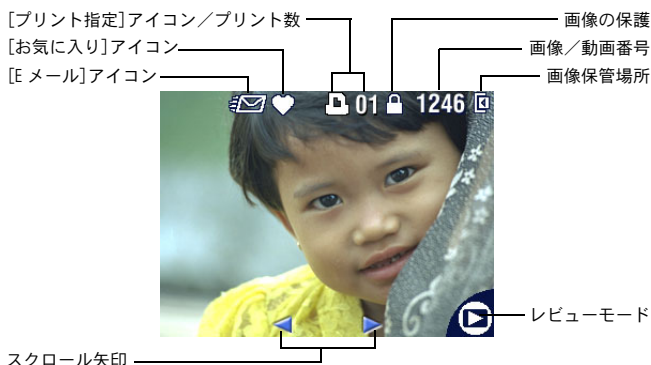
6 Menu ボタンを押してメニューを終了します。

注： コンピュータのオペレーティングシステムによっては、カメラを接続したときに、Kodak EasyShare ソフトウェアを使用してカメラの時計を更新できる場合があります。詳しくは、EasyShare ソフトウェアのヘルプを参照してください。

カメラ設定／画像設定の確認

カメラの液晶画面に表示されるアイコンは、現在有効なカメラ設定と画像設定を示します。ⓘアイコンが表示されている場合は、フラッシュ／ステータスボタンを押すと追加の設定が表示されます。ステータスアイコンの表示と非表示を切り替えるには▲を押します。

撮影モードの画面

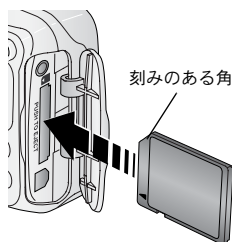
現在有効なカメラの設定のみが表示されます。

レビューモードの画面

フラッシュ／ステータスモードの画面

フラッシュ／ステータスボタンを押します。フラッシュモードの画面の下部に、現在のカメラのステータスアイコンが表示されます。

SD/MMC カードへの画像の保管

カメラには 16 MB の内蔵メモリーが搭載されています。SD/MMC カードは、取り外しおよび再利用可能で、画像や動画の保管場所として使用することができます。

 注意：

このカードは、正しい向きで挿入する必要があります。無理に挿入すると、カメラやカードが破損する場合があります。
緑色のレディライトが点滅しているときは、カードの挿入または取り外しを行わないでください。画像、カード、またはカメラが破損する場合があります。

SD/MMC カードを挿入する方法

1. カメラの電源をオフにします。
2. カードカバーを開きます。
3. カードの向きをカメラの本体に記載された向きにします。
4. カードをスロットに押し込み、コネクタに装着します。
5. カバーを閉じます。

カードを取り外すには、カメラの電源をオフにします。カードを押し込んで一度指を離します。カードの一部が出てきたら引き出します。

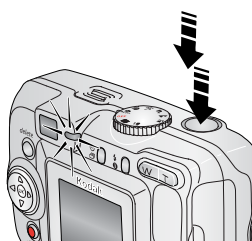
保管可能容量については、59 ページを参照してください。SD/MMC カードは、Kodak 製品取扱店または www.kodak.co.jp でご確認ください。

2 画像と動画の撮影

画像の撮影

1 モードダイヤルを回して使用するモードの位置にします。モードについては9 ページを参照してください。

カメラの液晶画面にモードの名前と説明が表示されます。説明は自動的に消えますが、すぐに説明を消したい場合は任意のボタンを押してください。

2 ビューファインダーまたはカメラの液晶画面を使用して、被写体を捉えます（カメラの液晶画面をオンにするには OK ボタンを押します。10 ページを参照）。

3 シャッターボタンを**半分押した状態**で、露出と焦点を合わせます。

4 レディライトが緑色に変わったら、シャッターボタンを**完全に押し下げて**撮影します。

レディライトが緑色で点滅して、画像が保存されます。ライトが緑色で点滅中は、引き続き撮影することができます。レディライトが赤色の場合は、緑色に変わるまで待ちます。

動画の撮影

1 モードダイヤルを回して動画 🎥 の位置にします。

2 ビューファインダーまたはカメラの液晶画面を使用して、被写体を捉えます

3 シャッターボタンを完全に押し下げてから離します。録画を停止するには、シャッターボタンをもう一度押して離します。

注： シャッターボタンを完全に押し下げ、2 秒以上押したままにした場合は、シャッターボタンを離すまで録画することができます。

カメラのモード

使用するモード	モードの説明
オート	通常の撮影に使用します。露出、焦点、およびフラッシュは自動的に設定されます。
ポートレート	人物の撮影に適しています。被写体がシャープになり、背景がぼんやりします。低レベルの強制発光が自動的に点灯します。被写体から 0.6 m 以上離れて、肩より上の部分を撮影します。
スポーツ	動きのある被写体に適しています。速いシャッター速度が使用されます。
夜景	夜景または光の弱い状態に適しています。安定した平らな場所にカメラを置くか、三脚を使用します。シャッター速度が遅いのでフラッシュの点灯後数秒間は、被写体を動かさないように注意してください。
遠景	遠距離の撮影に適しています。フラッシュは、オンにしないと点灯しません。遠景ではオートフォーカスフレーミングマーク（11 ページ）は使用できません。
マクロ	広角の場合は被写体とレンズの距離が 13 ～ 70 cm、望遠の場合は被写体とレンズの距離が 22 ～ 70 cm の撮影に適しています。フラッシュはできるだけ使わずに自然光を利用してください。カメラの液晶画面を使用して、被写体を捉えます。
お気に入り	お気に入りを表示します（「お気に入りの画像のタグ付け」（39 ページ）を参照）。画像をカメラの内蔵メモリーのお気に入りセクションに読み込むには、EasyShare ソフトウェアを使用します。 **注：** お気に入りモードで Review ボタンを押すと、カードまたはカメラの内蔵メモリー内の画像や動画を表示することができます。お気に入りモードでは、画像の撮影はできません。
動画	音声付きの動画を撮影できます。「動画の撮影」（8 ページ）を参照してください。

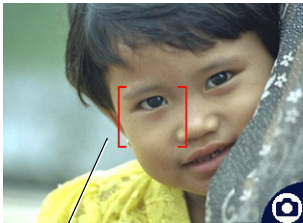
液晶画面を使用しての撮影

重要： カメラの液晶画面を使用すると電池が急速に消耗するので、必要な場合以外は使用しないでください。

1 モードダイヤルを回して静止画の位置にします。
2 OKボタンを押してカメラの液晶画面をオフにします。
3 カメラの液晶画面で被写体を捉えます。

   オートフォーカスフレーミングマークについては11ページを参照してください。
4 シャッターボタンを**半分押した状態**で、露出と焦点を合わせます。フレーミングマークの色が変わったら、シャッターボタンを**完全に押し下げて**撮影します。
5 カメラの液晶画面をオフにするにはOKボタンを押します。

カメラの電源を入れている間、常にカメラの液晶画面をオンにする方法については、「ライブビュー」（23ページ）を参照してください。

オートフォーカスフレーミングマークの使用

カメラの液晶画面をビューファインダーとして使用している場合は、カメラの焦点が合っている場所を示すフレーミングマークが表示されます。

注： この手順は動画では使用できません。

1 OK ボタンを押してカメラの液晶画面をオンにします。

2 シャッターボタンを**半分押した状態**にします。

焦点が合うとフレーミングマークが赤色に変わります。

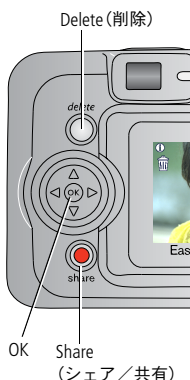
次の位置で焦点をあわせることができます。
中央
中央広域
右／左
中央右／左
左右 2ヶ所

3 シャッターボタンを**完全に押し下げて**撮影します。

4 目的の被写体にカメラの焦点が合わない場合（またはフレーミングマークが消えてレディライトが赤色で点滅している場合）は、指を離し、シーンの構図をもう一度決めてから手順 2 に戻ります。

注： フレーミングマークは、カメラの液晶画面がオンになっている場合のみ表示されます。
フレーミングマークは遠景モードでは表示されません。

撮影した画像または動画のクイックビュー

画像または動画を撮影すると、カメラの液晶画面にその画像または動画が約5秒間表示されます。何も操作を行わない場合は、そのまま保存されます。画像または動画が表示されている間は、次の操作を行うことができます。

- **再生（動画）：** OKボタンを押すと動画が再生されます。音量を調整するには▲/▼を押します。
- **Share（シェア／共有）：** 画像または動画のEメール送信、お気に入りへの追加、またはプリントの指定（タグ付け）を行うにはShareボタンを押します（36ページを参照）。
- **Delete（削除）：** 画像または動画と🗑が表示されているときにDeleteボタンを押します。

注： 連写の場合（17ページを参照）、クイックビューには最後の画像のみが表示されます。Deleteボタンを押すと、連写した一連の画像がすべて消去されます。画像を選択して消去するには、レビューモード（27ページを参照）で消去します。

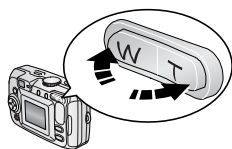
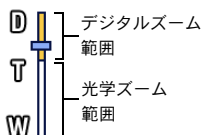
光学ズームの使用

光学ズームを使用すると、 3 倍まで望遠で撮影できます。光学ズームは、レンズと被写体との距離が 60 cm 以上離れている場合、または マクロモードで 13 cm 以上離れている場合に効果的です。光学ズームは、動画を録画する前に変更できますが、録画中には変更できません。

ズームインジケータ

D
T
W

デジタルズーム範囲

光学ズーム範囲

1 ビューファインダーまたはカメラの液晶画面を使用して、被写体を捉えます

2 望遠の場合は、ズームレバーを（T）の方向に、広角の場合は（W）の方向に押します。

カメラの液晶画面がオンになっている場合、光学ズームまたはデジタルズームの使用中にズームインジケータが表示されます。

3 シャッターボタンを**半分押した状態で**露出と焦点をあわせます。その後で**完全に押し下げて**撮影します（動画を撮影する場合は、シャッターボタンを押して離します）。

デジタルズームの使用

デジタルズームを使用すると、任意の静止画モードで、光学ズームよりさらに 4 倍まで拡大することができます。2 つのズーム設定を組み合わせた場合、3.6 倍から 12 倍まで 0.6 倍きざみで拡大できます。デジタルズームを有効にするには、カメラの液晶画面をオンにする必要があります。

1 OK ボタンを押してカメラの液晶画面をオンにします。

2 望遠（T）ボタンを押して、光学ズームの限度（3 倍）まで拡大します。ボタンを離してからもう一度押します。

カメラの液晶画面にズームされた画像とズームインジケータが表示されます。

3 シャッターボタンを**半分押した状態で**露出と焦点をあわせます。その後で**完全に押し下げて**撮影します

注： デジタルズームは動画の録画には使用できません。

重要： デジタルズームを使用すると、プリントしたときの画質が低下する場合があります。画質がLサイズ程度の大きさのプリントで適切な画質を得られる限度に達すると、ズームインジケータ上の青色のスライダが一時停止し、次に赤色に変わります。

フラッシュの使用

夜間、室内、または屋外の暗い場所で撮影する場合は、フラッシュを使います。フラッシュの設定は任意の静止画モードで変更できます。モードを切り替えたりカメラの電源をオフにしたりすると、フラッシュの設定がデフォルト設定に戻ります。

	フラッシュの範囲
広角	0.6 ～ 3.6 m
望遠	0.6 ～ 2.1 m

フラッシュをオンにする

ボタンを押すと、フラッシュモードの設定メニューが表示されます。現在有効なフラッシュアイコンが、カメラの液晶画面に表示されます。

フラッシュモード	**フラッシュの点灯**
オート発光	フラッシュが必要なライティング条件の場合に自動的に点灯します。
オフ	点灯しません。
強制発光	ライティング条件に関係なく、撮影するたびに必ず点灯します。被写体が暗い場合や「逆光」の場合（太陽が被写体の後ろにある場合）に使用します。
赤目軽減発光	被写体の目がフラッシュに慣れるように一度点灯し、撮影時にもう一度点灯します（赤目軽減が不要な場合は、フラッシュが一度しか点灯しないことがあります）。

各モードでのフラッシュの設定

フラッシュは、各撮影モードで最適な撮影ができるように事前に設定されています。

アイコン	撮影モード	デフォルトのフラッシュの設定	使用可能なフラッシュの設定 (変更するにはフラッシュボタンを押します)	デフォルトのフラッシュ設定に戻す方法
	オート	オート発光 *	オート発光、フラッシュオフ、強制発光、赤目軽減発光	モードを切り替えるか、カメラの電源をオフにします。
	ポートレート	強制発光 *		
	スポーツ	オート		
	夜景	オート発光 *		
	遠景	オフ		
	マクロ	オフ		
	動画	オフ	なし	フラッシュをオンにすることはできません。
	連写	オフ		

* これらのモードで赤目軽減発光に変更した場合は、設定を変更するまで赤目軽減発光のままです。

セルフタイマーを使った撮影

セルフタイマーを使うと、シャッターボタンを押してから10秒後に撮影されます。

1 平らな場所または三脚の上にカメラを置きます。

2 任意の静止画モードでセルフタイマーボタンを押します。

液晶画面上にセルフタイマーアイコンが表示されます。

3 シーンの構図を決めます。シャッターボタンを**半分押した状態で**露出と焦点をあわせます。その後で**完全に押し下げ**ます。自分がシーンに入るように移動します。

セルフタイマーライトが8秒間ゆっくりと点滅し、さらに2秒間すばやく点滅してから撮影されます。撮影が終わるかまたはモードを変更すると、セルフタイマーがオフになります。

撮影する前にセルフタイマーを取り消すには、セルフタイマーボタンを押します（セルフタイマーの設定は有効なままです）。

セルフタイマーをオフにするには、セルフタイマーボタンを2回押します。

セルフタイマーを使った動画の撮影

1 平らな場所または三脚の上にカメラを置きます。

2 モードダイヤルを回して動画の位置にし、セルフタイマーボタンを押します。

3 シーンの構図を決めて、シャッターボタンを完全に押し下げます。自分がシーンに入るように移動します。

注： デフォルトの動画の長さは［無制限］です。録画は、シャッターボタンを押すか、保管場所がいっぱいになると停止します。動画の長さを変更する方法については「動画撮影時間」（23ページ）を参照してください。

画像の連写

連写を使うと、間隔の短い連続した画像を6枚（1秒間に約3フレーム）まで撮影することができます。連写は、スポーツイベントや動きのある被写体の撮影に適しています。連写を使用する場合、フラッシュとセルフタイマーは使用できません。

連写をオンにする

任意の静止画モードで、セルフタイマー／連写ボタンを**2回**押します。

画面に連写アイコン が表示されます。

注： この設定は、設定を変更するか、カメラの電源をオフにするまで有効です。

連写

1 シャッターボタンを**半分押した状態**で、連写するすべての画像のオートフォーカスと露出を設定します。

2 シャッターボタンを**完全に押し下げて**撮影します。

間隔の短い連続した画像が最大6枚撮影されます。シャッターボタンを離すか、6枚の画像が撮影されるか、保管場所がいっぱいになると撮影が停止します。

最初の画像に対して設定した露出、焦点、ホワイトバランス、および縦横の設定が、すべての画像に適用されます。

撮影設定の変更

撮影するときの設定を変更することができます。

1 Menu ボタンを押します （モードによっては使用できない設定もあります）。

2 ▲/▼ を押して変更する設定をハイライト表示し、OK ボタンを押します。

3 設定値を選択して OK ボタンを押します。

4 終了するには Menu ボタンを押します。

設定	アイコン	設定値／内容
露出補正（静止画モード） カメラに取り込む光の量を選択します。 **この設定は、モードダイヤルを回すか、カメラの電源をオフにするまで有効です。**	+/−	画像が明るすぎる場合はこの値を減らします。画像が暗すぎる場合はこの値を増やします。 **注：** 任意の静止画モードでカメラの液晶画面がオンになっている場合は、▼ を押してから ◀/▶ を押して、露出補正を調整することができます。調整が済んだらもう一度 ▼ を押します。 **長時間露出を設定した場合、露出補正はゼロに戻ります。** 動画モードでは使用できません。

設定	アイコン	設定値／内容
画質 画像の解像度を選択します。 **この設定は、設定を変更するまで有効です。**	★	**最高画質** ★★★ — 400 万画素。 50 × 76 cm までのプリントに適しています。 **最高画質（3:2）** ★★★ — 350 万画素。トリミングなしの L サイズ程度の大きさのプリントに適しています。50 × 76 cm までのプリントにも適していますが、ある程度トリミングされる可能性があります。 **高画質** ★★ — 210 万画素。20 × 25 cm までのプリントに適しています。 **標準画質** ★ — 110 万画素。E メール、インターネット、画面での表示、または保管場所を節約する場合に適しています。
動画画質 動画の解像度を選択します。 **この設定は、設定を変更するまで有効です。**	★	**最高画質** ★★★ — 解像度が高くなり、ファイルサイズが大きくなります。動画は 640 × 480 ピクセルの大きさ（VGA）で表示されます。 **標準画質** ★★ — 解像度が低くなり、ファイルサイズが小さくなります。動画は 320 × 240 ピクセルの大きさ（QVGA）で表示されます。

設定	アイコン	設定値／内容
ホワイトバランス ライティング条件を選択します。 **この設定は、モードダイヤルを回すか、カメラの電源をオフにするまで有効です。**		**オート（デフォルト）—** ホワイトバランスを自動的に補正します。一般的な撮影に適しています。 **昼光 —** 自然光の画像を撮影します。 **白熱灯 —** 屋内の電球のオレンジ色の光を補正します。屋内の白熱灯またはハロゲンライトの下でフラッシュを使わずに撮影する場合に適しています。 **蛍光灯 —** 蛍光灯の緑色の光を補正します。屋内の蛍光灯の下でフラッシュを使わずに撮影する場合に適しています。 動画モードでは使用できません。
ISO スピード 光に対するカメラの感度を制御します。 **この設定は、モードダイヤルを回すか、カメラの電源をオフにするまで有効です。**	ISO	明るいシーンでは低い ISO の設定を選択し、暗いシーンでは高い ISO の設定を使用します。 ［オート］（デフォルト）、［80］、［100］、［200］、または［400］を選択します。 **注：** カメラのモードをスポーツ、夜景、またはポートレートに設定した場合や、長時間露出の間は、ISO はオートに戻ります。 動画モードでは使用できません。

設定	アイコン	設定値／内容
カラーモード 色調を選択します。 **この設定は、モードダイヤルを回すか、カメラの電源をオフにするまで有効です。**	BW	**カラー（デフォルト）—** カラーの画像を撮影します。 **白黒 —** 白黒の画像を撮影します。 セピア —赤みがかった茶色のアンティークな雰囲気の画像を撮影します。 **注：** EasyShare ソフトウェアを使用して、カラーの画像を白黒やセピアに変更することもできます。 動画モードでは使用できません。
測光方式 シーンの特定の領域で光のレベルを測定します。 **この設定は、モードダイヤルを回すか、カメラの電源をオフにするまで有効です。**		**マルチ測光（デフォルト）—** 画像全体のライティング条件を測定し、画像に最適な露出に設定します。一般的な撮影に適しています。 **中央重点測光 —** ビューファインダーの中央に配置された被写体のライティング条件を測定します。逆光を受けている被写体に適しています。 **スポット測光 —** 中央重点測光に似ていますが、ビューファインダーの中央に配置された被写体の小さな領域を中心として測定される点が異なります。画像内の特定の領域の露出を正確に設定する必要がある場合に適しています。 動画モードでは使用できません。

設定	アイコン	設定値／内容
オートフォーカス 大きな領域または密集した領域に焦点を合わせます。 **この設定は、モードダイヤルを回すか、カメラの電源をオフにするまで有効です。**	[ ]	**マルチ AF（デフォルト）—** 3 つのゾーンを測定して中間的な焦点を設定します。一般的な撮影に適しています。 **センター AF —** 撮影領域の中央を測定して焦点を設定します。画像内の特定の領域に正確に焦点を合わせる必要がある場合に適しています。 **注：** 遠景モードを使用する場合に高品質の画像を撮影するには、カメラをマルチ AF に設定します。 動画モードでは使用できません。
長時間露出 シャッターを開いたままにしておく時間を選択します。 **この設定は、モードダイヤルを回すか、カメラの電源をオフにするまで有効です。**	LT	シャッターを長時間開いたままにする場合は値を増やします。 **注：** 長時間露出を設定すると、[露出補正] がゼロに設定され、[ISO] が [オート] に設定されます。 ポートレート、スポーツ、マクロ、または動画モードでは使用できません。
画像保管場所 画像と動画の保管場所を選択します。 **この設定は、設定を変更するまで有効です。**		**オート（デフォルト）—** カメラにカードが装着されている場合はカードを使用します。カードが装着されていない場合は内蔵メモリーを使用します。 **内蔵メモリー —** カードが装着されている場合でも常に内蔵メモリーを使用します。

設定	アイコン	設定値／内容
アルバム設定 アルバムの名前を選択します。		［オン］または［オフ］。 画像または動画を撮影する前にアルバム名を選択します。撮影したすべての画像または動画にそのアルバム名が指定（タグ付け）されます。25 ページを参照してください。
動画撮影時間 動画の撮影時間を選択します。		**無制限 —** デフォルトの設定です。カードまたは内蔵メモリーに余裕がある間、あるいはシャッターボタンを押している間撮影されます。 **5 秒、15 秒、または 30 秒**
設定メニュー その他の設定を選択します。		カメラのカスタマイズを参照してください。

カメラのカスタマイズ

［設定］を使用してカメラの設定をカスタマイズします。

1 任意のモードで Menu ボタンを押します。

2 ▲/▼を押して設定をハイライト表示し、OK ボタンを押します。

3 ▲/▼を押して変更する設定をハイライト表示し、OK ボタンを押します。

4 設定値を選択して OK ボタンを押します。

5 終了するには Menu ボタンを押します。

設定	アイコン	設定値／内容
前のメニューに戻ります。		
ライブビュー ライブビューのデフォルトをオンまたはオフに変更します。詳しくは 10 ページを参照してください。		オン オフ（デフォルト）

設定	アイコン	設定値／内容
カメラ操作音		全てオン（デフォルト） シャッター音のみ 全てオフ
日付／時刻		5ページを参照してください。
ビデオ出力 カメラ、テレビなどの外部の機器に接続できるように、地域の設定を選択します。		**NTSC（デフォルト）—** 北米と日本で使用される最も一般的な形式です。 **PAL —** ヨーロッパと中国で使用されます。
縦横補正 上下が正しく表示されるように画像の向きを設定します。		オン（デフォルト） オフ
日付写し込み 画像に日付を表示します。		日付写し込みのオン／オフや日付の表示形式を選択します（デフォルトは［オフ］です）。
動画の日付表示 動画の再生の最初に日付／時刻を表示します。		日付／時刻のオン／オフや日付の表示形式を選択します（デフォルトは［オフ］です）。
言語		言語を選択します。
フォーマット **注意：** **フォーマットを行うと、保護されているものを含むすべての画像と動画が消去されます。フォーマット中にカードを取り出すと、カードが破損する場合があります。**		**メモリーカード —** カードの内容をすべて消去し、カードをフォーマットします。 **やめる —** 変更せずに終了します。 **内蔵メモリー —** Eメールアドレス、アルバム名、お気に入りを含む内蔵メモリーの内容をすべて消去し、内蔵メモリーをフォーマットします。
カメラ情報 カメラの情報を表示します。		

アルバム名の事前設定

アルバム設定（静止画または動画）機能を使うと、画像または動画を撮影する前にアルバム名を選択することができます。撮影したすべての画像または動画にそのアルバム名が指定（タグ付け）されます。

1. コンピュータでの操作

Kodak EasyShare ソフトウェア（V 3.0 以上、33 ページを参照）を使用して、コンピュータ上でアルバム名を作成します。次にカメラをコンピュータに接続したときに、最大 32 個のアルバム名をアルバム名のリストにコピーできます。詳しくは、Kodak EasyShare ソフトウェアのヘルプを参照してください。

2. カメラでの操作

1 任意のモードで Menu ボタンを押します。

2 ▲/▼を押してアルバム設定をハイライト表示し、OK ボタンを押します。

3 ▲/▼を押してアルバム名をハイライト表示し、OK ボタンを押します。手順を繰り返して、画像または動画のアルバムを指定します。

選択したアルバムにはチェックマークが付きます。

4 アルバムの選択を解除するには、アルバム名をハイライト表示して OK ボタンを押します。すべてのアルバムの選択を解除するには、［指定の取り消し］を選択します。

5 ［終了］をハイライト表示して OK ボタンを押します。

選択した内容が保存されます。カメラの液晶画面をオンにしている場合は、アルバムの選択状況が画面に表示されます。アルバム名の後にプラス（+）記号が付いている場合は、複数のアルバムが選択されていることを示します。

6 Menu ボタンを押してメニューを終了します。

3. コンピュータへの転送

指定した（タグ付けされた）画像や動画をコンピュータに転送すると、Kodak EasyShare ソフトウェアによって画像が開かれ、適切なアルバムに分類されます。詳しくは、Kodak EasyShare ソフトウェアのヘルプを参照してください。

3 画像と動画のレビュー

Review ボタンを押すと、撮影した画像や動画を表示したり操作することができます。電池を節約するために、別売の Kodak EasyShare カメラドック、プリンタードック、または Kodak 3V AC アダプターを使用してください（www.kodak.co.jp を参照してください）。

1 つの画像や動画の表示

1 Review ボタンを押します。
2 画像または動画を前後にスクロールするには ◀/▶ を押します（スクロール速度を速くするには ◀/▶ を押したままにします）。
3 表示を終了するには Review ボタンを押します。

注： 最高画質（3:2）で撮影された画像は、3:2 の縦横比で表示され、液晶画面の上部に黒いバーが表示されます。

複数の画像や動画の表示

1 Review ボタンを押します。
2 ▼ を押します。

注： Menu ボタンを押してインデックス をハイライト表示し、OK ボタンを押すこともできます。

インデックス表示では、画像と動画のサムネールが最大 9 枚表示されます。

- 選択されているサムネール画像には枠が表示されます。
- 選択枠を移動するには、◀/▶、▲/▼を押します。
- 表示画面の上端または下端で ◀/▶ を押すか、左上または右下で ▲/▼を押すと、前後の画面に切り替わります。
- 選択した画像だけを表示するには OK ボタンを押します。

レンズを出さずに画像や動画を表示する

1 モードダイヤルを回してお気に入り の位置にします。

レンズが前に出ていないと、撮影することはできません。

2 Review ボタンを押します。

3 1 つの画像や動画の表示の手順 2 を参照してください。

動画の再生

1 Review ボタンを押します。

2 ◀/▶ を押して動画を選択します （インデックス表示では、動画をハイライト表示して OK ボタンを押します）。

3 動画を再生または一時停止するには OK ボタンを押します。

注： Menu ボタンを押してをハイライト表示し、OK ボタンを押すこともできます。

音量を調整するには▲/▼ を押します。

動画を巻き戻すには、再生中に◀を押します。

動画を再び再生するには OK ボタンを押します。

前後の画像または動画を表示するには ◀/▶ を押します。

画像と動画の消去

1 Review ボタンを押します。

2 ◀/▶ を押して画像または動画を選択し（複数表示されている場合はハイライト表示し）、Delete ボタンを押します。

3 ▲/▼ を押して次のオプションをハイライト表示し、OK ボタンを押します。

［この画像］または［この動画］— 表示されている画像または動画を消去します。

［終了］— ［消去］画面を終了します。

［全て］— 現在の保管場所からすべての画像と動画を消去します。

さらに画像または動画を消去する場合は、手順 2 から繰り返します。

注： この方法では保護された画像と動画を消去することはできません。消去する前に保護を解除してください（29 ページを参照）。

レビュー設定の変更

レビューモードで Menu ボタンを押すと、レビュー設定のメニューが表示されます。

	拡大表示（28 ページ）		スライドショー（30 ページ）
	動画再生（27 ページ）		コピー（32 ページ）
	アルバム（29 ページ）		インデックス（26 ページ）
	画像の保護（29 ページ）		画像情報／動画情報（32 ページ）
	画像保管場所（22 ページ）		設定メニュー（23 ページ）

画像の拡大表示

1 Review ボタンを押して画像を選択します。

2 2 倍に拡大表示するには OK ボタンを押します。4 倍に拡大表示するには OK ボタンをもう一度押します。画像の各部分を表示するには ▲/▼ または ◀/▶ を押します。元のサイズ（1 倍）に戻すには、OK ボタンをもう一度押します。

拡大表示を終了するには Menu ボタンを押します。

レビューモードを終了するには Review ボタンを押します。

注： Menu ボタンを押して をハイライト表示し、OK ボタンを押すこともできます。

画像と動画の保護

1 Review ボタンを押し、画像または動画を選択します。

2 Menu ボタンを押します。

3 ▲/▼を押して画像の保護 🔒 をハイライト表示し、OK ボタンを押します。

画像または動画が保護され、消去できなくなります。保護された画像または動画の横に画像の保護アイコン 🔒 が表示されます。

4 保護を解除するには OK ボタンをもう一度押します。

5 Menu ボタンを押してメニューを終了します。

注意：
内蔵メモリーまたは SD/MMC カードをフォーマットすると、保護されたものを含むすべての画像と動画が消去されます。内蔵メモリーをフォーマットすると、E メールアドレス、アルバム名、およびお気に入りも消去されます。それらを復元する方法については、EasyShare ソフトウェアのヘルプを参照してください。

画像または動画のアルバムの指定

レビューモードでアルバム機能を使用すると、カメラ内の画像や動画のアルバム名を指定（タグ付け）することができます。

1. コンピュータでの操作

Kodak EasyShare ソフトウェア（V 3.0 以上）を使用して、コンピュータ上でアルバム名を作成し、最大 32 個のアルバム名をカメラの内蔵メモリーにコピーできます。詳しくは、Kodak EasyShare ソフトウェアのヘルプを参照してください。

2. カメラでの操作

1 Review ボタンを押し、画像または動画を選択します。

2 Menu ボタンを押します。

3 ▲/▼を押してアルバムをハイライト表示し、OK ボタンを押します。

4 ▲/▼を押してアルバムフォルダをハイライト表示し、OK ボタンを押します。

同じアルバムに他の画像を追加するには、◀/▶を押して画像をスクロールします。追加する画像が表示されたら OK ボタンを押します。

複数のアルバムに画像を追加するには、各アルバムについて手順 4 を繰り返します。

画像の横にアルバム名が表示されます。アルバム名の後にプラス (+) 記号が付いている場合は、複数のアルバムに画像が追加されていることを示します。

アルバムの選択を解除するには、アルバム名をハイライト表示して OK ボタンを押します。すべてのアルバムの選択を解除するには、［指定の取り消し］を選択します。

3. コンピュータへの転送

指定した（タグ付けされた）画像や動画をコンピュータに転送すると、Kodak EasyShare ソフトウェアによって画像や動画が開かれ、適切なアルバムフォルダに分類されます。詳しくは、Kodak EasyShare ソフトウェアのヘルプを参照してください。

スライドショーの実行

スライドショーを使用すると、画像や動画をカメラの液晶画面に表示できます。テレビまたは他の外部装置でスライドショーを実行する方法については、31 ページを参照してください。電池を節約するために、Kodak 3V AC アダプター（別売）を使用してください （www.kodak.co.jp でご確認ください）。

スライドショーの開始

1 Review ボタンを押し、Menu ボタンを押します。

2 ▲/▼を押してスライドショー をハイライト表示し、OK ボタンを押します。

3 ▲/▼を押して［開始］をハイライト表示し、OK ボタンを押します。

各画像と動画は、撮影した順序で 1 回ずつ表示されます。

スライドショーを中止するには OK ボタンを押します。

スライドショーの表示間隔の変更

各画像の表示間隔のデフォルト設定は 5 秒間です。表示間隔は 60 秒まで増やすことができます。

1 ［スライドショー］メニューで▲/▼を押して［間隔］をハイライト表示し、OK ボタンを押します。
2 表示間隔を選択します。

   秒数をすばやくスクロールするには▲/▼を押したままにします。

3 OK ボタンを押します。

   間隔の設定は、設定を変更するまで有効です。

スライドショーの繰り返し再生

［繰り返し］をオンにすると、スライドショーが何度も繰り返されます。

1 ［スライドショー］メニューで▲/▼を押して［繰り返し］をハイライト表示し、OK ボタンを押します。
2 ▲/▼を押して［オン］をハイライト表示し、OK ボタンを押します。

   スライドショーは、OK ボタンを押すか、電池が切れるまで繰り返されます。

画像と動画のテレビでの表示

テレビ、コンピュータのモニター、またはビデオ入力のついた任意の機器に画像と動画を表示することができます（テレビ画面上では、コンピュータのモニター上やプリント時よりも画質が低下する場合があります）。

注：［ビデオ出力］の設定（NTSC または PAL）が正しいことを確認します（24 ページを参照）。スライドショーの実行中にケーブルを抜き差しすると、スライドショーが停止します。

1 付属のオーディオ／ビデオケーブルを、カメラのビデオ出力ポートからテレビのビデオ入力ポート（黄色）とオーディオ入力ポート（白）に接続します。詳しくは、テレビの取扱説明書を参照してください。
2 画像と動画をテレビに表示します。

画像と動画のコピー

画像や動画をカードから内蔵メモリーにコピーしたり、内蔵メモリーからカードにコピーすることができます。

コピーする前の確認事項

- カードがカメラに装着されていることを確認します。
- カメラの画像保管場所が、**コピー元**の場所に設定されていることを確認します。「画像保管場所」（22 ページ）を参照してください。

画像または動画をコピーする方法

1 Review ボタンを押し、Menu ボタンを押します。

2 ▲/▼ を押してコピー をハイライト表示し、OK ボタンを押します。

3 ▲/▼ を押して次のオプションをハイライト表示します。

［この画像］または［この動画］— 現在の画像または動画をコピーします。

［終了］— Review メニューに戻ります。

［全て］— すべての画像と動画を選択した保管場所から他の場所にコピーします。

4 OK ボタンを押します。

注：

- 画像と動画は移動ではなくコピーされます。コピーした後に画像と動画を元の場所から消去するには、それらを消去します（27 ページを参照）。
- プリント、E メール、またはお気に入り用に指定したタグや、保護の設定はコピーされません。画像または動画に保護の設定を適用する方法については、29 ページを参照してください。

画像情報／動画情報の表示

1 Review ボタンを押し、Menu ボタンを押します。

2 ▲/▼ を押して［画像情報／動画情報］ をハイライト表示し、OK ボタンを押します。

3 前後の画像または動画の情報を表示するには ◀/▶ を押します。Menu ボタンを押してメニューを終了します。

4 ソフトウェアの インストール

コンピュータのシステム必要条件

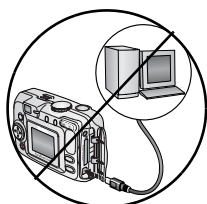
Windows OS

- Windows 98、98SE、ME、2000 SP1、または XP OS
- Internet Explorer 5.01 以上
- 233 MHz 以上のプロセサー
- 64 MB 以上の RAM（Windows XP OS の場合は 128 MB 以上の RAM）
- 200 MB 以上のハードディスクの空き容量
- CD-ROM ドライブ
- USB ポート
- カラーモニター、800 × 600 ピクセル（16 ビットまたは 24 ビットを推奨）

Macintosh

- Power Mac G3、G4、G5、G4 Cube、iMac、PowerBook G3、G4、または iBook コンピュータ
- Mac OS X バージョン 10.2.3、10.3
- Safari 1.0 以上
- 128 MB 以上の RAM
- 200 MB 以上のハードディスクの空き容量
- CD-ROM ドライブ
- USB ポート
- カラーモニター、1024 × 768 ピクセル（数千色または数百万色を推奨）

注： Mac OS 8.6 および 9.x では、［お気に入り］を含む Share ボタンはサポートされません。すべての機能を利用するには、Mac OS X バージョン 10.2.x または 10.3 を使用することをお勧めします。Mac OS 8.6 および 9.x 用の EasyShare ソフトウェアをダウンロードするには、www.kodak.co.jp を参照してください。

ソフトウェアのインストール

注意：
Kodak EasyShare ソフトウェアは、カメラまたはオプションのドックをコンピュータに接続する前にインストールしてください。先にインストールしないと、ソフトウェアが正しく読み込まれない場合があります。

1 コンピュータで開いているすべてのアプリケーション（ウイルス対策ソフトウェアを含む）を閉じます。

2 Kodak EasyShare ソフトウェア CD を CD-ROM ドライブに挿入します。

3 ソフトウェアをインストールします。

   Windows OS — インストールウィンドウが表示されない場合は、［スタート］ボタンメニューの［ファイル名を指定して実行］をクリックし、「**d:¥setup.exe**」と入力します。**d** は CD-ROM ドライブのドライブ文字です。

   Mac OS X — デスクトップの CD アイコンをダブルクリックし、インストールアイコンをクリックします。

4 画面の指示に従ってソフトウェアをインストールします。

   Windows OS — アプリケーションを自動的にインストールする場合は、［標準］を選択します。インストールするアプリケーションを選択する場合は、［カスタム］を選択します。

   Mac OS X — 画面の指示に従います。

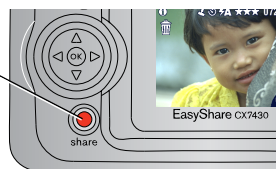
注： ユーザー登録画面が表示されたら、登録を行ってください。この画面でカメラのユーザー登録もできます。ユーザー登録すると、ソフトウェアのアップグレード情報等が得られます。電子登録を行うには、インターネットに接続されている必要があります。後で登録する場合は www.kodak.co.jp/go/register を参照してください。

5 コンピュータを再起動するように要求されたら、コンピュータを再起動します。ウイルス対策ソフトウェアをオフにした場合はオンに戻します。詳しくは、ウイルス対策ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

Kodak EasyShare ソフトウェア CD に収録されているソフトウェアアプリケーションについての情報を参照するには、Kodak EasyShare ソフトウェアの［ヘルプ］ボタンをクリックしてください。

5 画像と動画の共有

画像と動画に「タグを付ける」には Share ボタンを押します。

コンピュータに転送すると、次の方法で共有することができます。

		画像	動画
	プリント（37 ページ）	✔	
	E メール（38 ページ）	✔	✔
	お気に入り（39 ページ） コンピュータ上での整理とカメラでの共有に便利です	✔	✔

注： タグは削除されるまでそのままです。タグ付けされた画像や動画をコピーしても、タグ自体は**コピーされません**。連写では、クイックビュー時に最後の画像にのみタグが付けられます。

画像や動画にタグ付けできるタイミング

次のタイミングで、Share ボタンを押して画像や動画にタグを付けます。

■ 常時（最後に撮影した画像または動画が表示されます）。

■ 画像や動画の撮影直後のクイックビュー時（12 ページを参照）。

■ Review ボタンを押した後（26 ページを参照）。

プリントする画像のタグ付け

1 Share ボタンを押します。◀/▶ を押して画像を選択します。

2 ▲/▼ を押してプリント をハイライト表示し、OK ボタンを押します。

3 ▲/▼ を押してプリント数（0 ～ 99）を選択します。0 を選択すると、その画像のタグは削除されます。

画面にプリントアイコン が表示されます。デフォルトは 1 枚です。

4 **オプション:** プリント数を他の画像に適用できます。◀/▶ を押して画像を選択します。プリント数をそのままにするか、▲/▼ を押して変更します。必要なプリント数が画像に適用されるまでこの手順を繰り返します。

5 OK ボタンを押します。Share ボタンを押してメニューを終了します。

* 保管場所のすべての画像にタグを付けるには、［全てプリント］をハイライト表示して OK ボタンを押してから、前述のようにプリント数を指定します。［全てプリント］はクイックビューでは使用できません。

保管場所内のすべての画像からプリントタグを削除するには、［全て取り消し］をハイライト表示して、OK ボタンを押します。［全て取り消し］はクイックビューでは使用できません。

タグ付けされた画像のプリント

タグ付けされた画像をコンピュータに転送すると、Kodak EasyShare ソフトウェアのプリント画面が表示されます。プリントについては、Kodak EasyShare ソフトウェアの［ヘルプ］ボタンをクリックしてください。

コンピュータ、プリンタードック、カードからのプリントについては、42 ページを参照してください。

注： L サイズ程度の大きさのプリントで最高の画質を得るためには、カメラを［最高画質（3:2)］に設定します。18 ページを参照してください。

E メールで送信する画像と動画のタグ付け

1. コンピュータでの操作

Kodak EasyShare ソフトウェアを使用して、コンピュータ上で E メール用のアドレス帳を作成します。最大 32 個の E メールアドレスをカメラの内蔵メモリにコピーします。詳しくは、Kodak EasyShare ソフトウェアの［ヘルプ］ボタンをクリックしてください。

2. カメラでの画像や動画のタグ付け

1 Share ボタンを押します。◀/▶ を押して画像や動画を選択します。

2 ▲/▼ を押して E メール をハイライト表示し、OK ボタンを押します。

画面に E メールアイコン が表示されます。

3 ▲/▼ を押して E メールアドレスをハイライト表示し、OK ボタンを押します。

同じアドレスを使用して他の画像や動画にタグを付けるには、◀/▶ を押してスクロールします。該当する画像が表示されたら OK ボタンを押します。

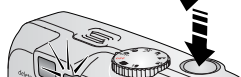
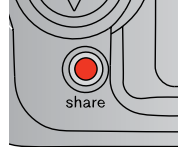
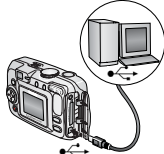
画像や動画を複数のアドレスに送信するには、アドレスごとに手順 3 を繰り返します。

選択したアルバムにはチェックマークが付きます。

4 選択を解除するには、チェックマークの付いたアドレスをハイライト表示して OK ボタンを押します。すべての E メールアドレスの選択を解除するには、［指定の取り消し］をハイライト表示します。

5 ▲/▼ を押して［終了］をハイライト表示し、OK ボタンを押します。

画面に E メールアイコン が表示されます。

6 Share ボタンを押してメニューを終了します。

3. 転送および E メール

タグ付けされた画像や動画をコンピュータに転送すると、E メール画面が表示され、指定したアドレスに画像や動画を送信することができます。詳しくは、Kodak EasyShare ソフトウェアの［ヘルプ］ボタンをクリックしてください。

お気に入りの画像のタグ付け

お気に入りの画像をカメラの内蔵メモリー内のお気に入り セクションに保存すると、友人や家族と共有することができます。お気に入りは、画像をコンピュータに転送した後にカメラに読み込まれます。お気に入りは他の画像よりサイズが小さいので、より多くの画像を保存して共有できます。

お気に入りの画像は次の 4 つの手順で簡単に共有できます。

<table>
<tr><td colspan="2">1. 画像を撮影します。
</td></tr>
<tr><td>2. お気に入りとして画像にタグを付けます。

</td><td>1 Share ボタンを押します。◀/▶ を押して画像を選択します。
2 ▲/▼ を押してお気に入り ♥ をハイライト表示し、OK ボタンを押します。
画面にお気に入りアイコン ♥ が表示されます。タグを削除するにはもう一度 OK ボタンを押します。
Share ボタンを押してメニューを終了します。</td></tr>
<tr><td>3. 画像をコンピュータに転送します。
</td><td>1 Kodak EasyShare ソフトウェア（v3.3 以上）をコンピュータにインストールしていない場合はインストールしてください（33 ページを参照）。
2 USB ケーブル（42 ページを参照）または EasyShare ドックを使用して、カメラをコンピュータに接続します。
初めて画像を転送する場合は、ソフトウェアウィザードが起動され、お気に入りの画像を選択することができます。この操作によって、画像がコンピュータに転送されます。お気に入りの画像が、カメラの内蔵メモリーのお気に入りセクションに読み込まれます。</td></tr>
</table>

4. カメラでお気に入りを表示します。	1 モードダイヤルを回してお気に入りの位置にします。 2 ◀/▶を押してお気に入りをスクロールします。 お気に入りモードを終了するには、モードダイヤルを回して他の位置にします。

注： カメラに保管できるお気に入りの数には制限があります。EasyShare ソフトウェアの［カメラのお気に入り］を使用して、カメラのお気に入りセクションのサイズをカスタマイズします。詳しくは、Kodak EasyShare ソフトウェアの［ヘルプ］ボタンをクリックしてください。

お気に入りのレビュー設定の変更

お気に入りモードで Menu ボタンを押すと、レビュー設定のメニューが表示されます。

	拡大表示（28 ページ）		画像情報（32 ページ）
	スライドショー（30 ページ）		すべてのお気に入りを消去（「カメラからのすべてのお気に入りの消去」（40 ページ））
	インデックス（26 ページ）		設定メニュー（23 ページ）

注： 最高画質（3:2）で撮影された画像は、3:2 の縦横比で表示され、液晶画面の上部に黒いバーが表示されます。（「画質」（19 ページ）を参照）。

カメラからのすべてのお気に入りの消去

1 モードダイヤルを回してお気に入りの位置にします。

2 Menu ボタンを押します

3 をハイライト表示して OK ボタンを押します。

内蔵メモリーのお気に入りセクションに保管されているすべての画像が消去されます。お気に入りは、次回画像をコンピュータに転送したときに復元されます。

4 Menu ボタンを押してメニューを終了します。

お気に入りをカメラに転送しないようにする

1 Kodak EasyShare ソフトウェアを起動します。［マイコレクション］タブをクリックします。
2 アルバムビューに進みます。
3 カメラの［カメラのお気に入りアルバム］をクリックします。
4 ［アルバムの消去］をクリックします。

次回画像をカメラからコンピュータに転送するときは、カメラのお気に入りウィザード／アシスタントを使用してカメラのお気に入りアルバムを再作成するか、カメラのお気に入り機能をオフにします。

お気に入りのプリントとEメールでの送信

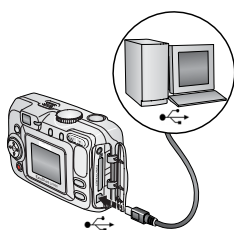
1 モードダイヤルを回してお気に入り の位置にします。 / を押して画像を選択します。
2 Share ボタンを押します。
3 プリント またはEメール をハイライト表示し、OK ボタンを押します。

注： このカメラで撮影したお気に入りは、L サイズ程度の大きさのプリントに適しています。

6 コンピュータへのカメラの接続

注意：

Kodak EasyShare ソフトウェアは、カメラまたはドック（別売）をコンピュータに接続する前にインストールしてください。先にインストールしないと、ソフトウェアが正しくインストールされない場合があります。

USB ケーブルを使用した画像の転送

1 カメラの電源をオフにします。
2 USB ケーブルの⭠という表示の付いた端をコンピュータの USB ポートに差し込みます。詳しくは、コンピュータの取扱説明書を参照してください。
3 USB ケーブルのもう一方の端をカメラの USB ポートに差し込みます。
4 カメラの電源をオンにします。

Kodak EasyShare ソフトウェアがコンピュータ上で起動されます。ソフトウェアの指示に従って、転送プロセスを実行します。

コンピュータに保存されている画像のプリント

コンピュータに保存されている画像をプリントする場合は、Kodak EasyShare ソフトウェアの［ヘルプ］ボタンをクリックしてください。

プリントのオンラインオーダー

Kodak オンラインフォトサービス（www.kodak.co.jp を参照）を利用すると次のような処理を簡単に行うことができます。

- 画像のアップロード
- 画像の編集、拡張、枠の追加
- 画像の保管、家族や友人との共有
- 画像のプリントオーダー

SD/MMC カードに保存されている画像のプリント

- SD/MMC スロット付きのプリンターにカードを挿入して、タグ付けされた画像を自動的にプリントすることもできます。詳しくは、プリンターの取扱説明書を参照してください。
- 最寄りの写真店にカードを持って行き、プリントをオーダーすることもできます。

コンピュータを使用せずにプリントする

カメラを Kodak EasyShare プリンタードックに装着すれば、コンピュータを使用せずにプリントできます。プリンタードックやその他のアクセサリーは、Kodak 製品取扱店または www.kodak.co.jp でご確認ください。

7 トラブルシューティング（こんなときは？）

故障かな？と思った場合は、まずここをお読みください。Kodak EasyShare ソフトウェア CD 内の ReadMe ファイルにも技術情報が記載されています。最新のトラブルシューティング情報については、www.kodak.co.jp を参照してください。

カメラに関して

現象	原因	解決方法
カメラの電源がオンにならない。	電池が正しく取り付けられていないか、切れています。	電池を充電するか、新しい電池を装着してください（2 ページ）。
カメラの電源がオフにならず、レンズが引っ込まない。	カメラがロックされています。	電池を取り外して装着し直すか、交換してください。それでもカメラが機能しない場合は、カスタマーサポートに問い合わせてください（54 ページ）。
画像を撮影しても残り枚数が減らない。	撮影した画像で必要な容量が少なかったので、残り枚数は減りませんでした。	カメラは正常に動作しています。そのまま撮影を続けてください。
画像の向きが正しくない。	撮影中にカメラを回転させたか、傾いていました。	縦横補正を設定してください（24 ページ）。

現象	原因	解決方法
Kodak EasyShare ニッケル水素充電式バッテリーパックの寿命がすぐに切れる。	バッテリーの接触部分が汚れているか、酸化しています。	きれいな乾いた布で接触部分を拭いて（3 ページ）から、カメラに電池を装着してください。
保管されている画像が壊れている。	レディライトの点滅中にカードを取り出したか、電池が切れました。	画像を撮影し直してください。レディライトの点滅中にカードを取り出さないでください。電池を充電してください。
シャッターボタンが機能しない。	カメラの電源がオンになっていません。	カメラの電源をオンにしてください（4 ページ）。
	カメラが画像を処理しています。ビューファインダーの近くにあるレディライトは赤色で点滅しています。	レディライトの赤色の点滅が止まるまで待ってから、次の画像を撮影してください。レディライトが緑色で点滅している場合は撮影可能です。
	カードまたは内蔵メモリーがいっぱいです。	画像をコンピュータに転送する（42 ページ）、カメラから画像を消去する（27 ページ）、保管場所を切り替える（22 ページ）、使用可能なメモリーカードを挿入する（7 ページ）のいずれかを実行してください。

現象	原因	解決方法
レビューモードで、カメラの液晶画面に画像（または適切な画像）が表示されない。	カメラが正しい保管場所にアクセスしてない可能性があります。	画像保管場所の設定を確認してください（22 ページ）。
レビューモードで、画像の代わりに黒い画面が表示される。	ファイルフォーマットを認識できません。	画像をコンピュータに転送してください（42 ページ）。
スライドショーが外部ビデオ装置で実行されない。	ビデオ出力の設定が正しくありません。	カメラのビデオ出力設定を調節してください（NTSC または PAL、24 ページ）。
	外部装置が正しく設定されていません。	外部装置の取扱説明書を参照してください。
画像が明るすぎる。	フラッシュを使用するには被写体が近すぎました。	カメラと被写体の距離は 0.6 m 以上離してください。
	フラッシュセンサーが覆われています。	手やその他の物体でフラッシュセンサー（i ページ）を覆わないようにカメラを構えてください。
	光が多すぎます。	露出補正の値を減らしてください（18 ページ）。
	自動露出が適用されませんでした。	最高画質の画像を撮影するには、シャッターボタンを**半分押した状態**にします。レディライトが緑色に変わったら、シャッターボタンを**完全に押し下げて**撮影します

現象	原因	解決方法
画像が鮮明でない。	レンズが汚れています。	レンズを拭いてください（58 ページ）。
	撮影時に被写体が近すぎました。	カメラと被写体の距離は通常は 60 cm 以上、マクロの広角時には 13 cm 以上離してください。
	撮影中に被写体かカメラが動いてしまいました。	安定した平らな場所にカメラを置くか、三脚を使用します。
	オートフォーカスが適用されませんでした。	最高画質の画像を撮影するには、シャッターボタンを**半分押した状態**にします。レディライトが緑色に変わったら、シャッターボタンを**完全に押し下げて**撮影します（ライトがオレンジ色で点滅している場合は、シャッターボタンを離して画像の構図を決め直します）。
	カメラがマクロモードになっています。	被写体とレンズの距離が、広角で 13 ～ 70 cm、望遠で 22 ～ 70 cm 離れている場合に、クロースアップモードを使用してください。
画像が暗すぎるか、露出が不足している。	フラッシュがオンになっていなかったか、被写体が遠すぎてフラッシュの効果がありませんでした。	カメラと被写体の距離を 3.6 m 以内、望遠の場合は 2.1 m 以内に近づけてください。
	自動露出が適用されませんでした。	最高画質の画像を撮影するには、シャッターボタンを**半分押した状態**にします。レディライトが緑色に変わったら、シャッターボタンを**完全に押し下げて**撮影します
	光が不足しています。	露出補正の値を増やしてください（18 ページ）。

現象	原因	解決方法
カメラがSD/MMCカードを認識しない。	カードがSD/MMCに対応していない可能性があります。	SD/MMC対応カードを購入してください。
	カードが壊れている可能性があります。	カードを再フォーマットしてください（24ページ）。 注意：フォーマットを行うと、保護されているものを含むすべての画像と動画が消去されます
	カードがカメラに正しく装着されていません。	カードをスロットに挿入し、しっかりと押し込んでください（7ページ）。
カードを挿入するか取り出すと、カメラがまったく動作しなくなる。	カードを挿入したか取り出したときにエラーが検出されました。	カメラの電源をオフにしてからオンに戻してください。 カードを挿入したり取り出すときはカメラの電源を必ずオフにしてください。
メモリーカードがいっぱいになった。	保管場所がいっぱいです。	新しいカードを挿入する（7ページ）、画像を転送する（42ページ）、画像を消去する（27ページ）のいずれかを行ってください。
	ファイルまたはフォルダの最大数に達しました（または、その他のディレクトリの問題です）。	画像や動画をコンピュータに転送して、カードまたは内蔵メモリーをフォーマットしてください（24ページ）。 注意：フォーマットを行うと、保護されているものを含むすべての画像と動画が消去されます。

カメラの液晶画面に表示されるメッセージ

メッセージ	原因	解決方法
表示可能な画像がありません	現在の保管場所に画像がありません。	画像保管場所の設定を確認してください（22 ページ）。
メモリーカードをフォーマットする必要があります メモリーカードが読めません（メモリーカードをフォーマットするか別のメモリーカードを入れてください）	カードが壊れているか、別のデジタルカメラ用にフォーマットされています。	新しいカードを挿入するか、カードをフォーマットしてください（24 ページ）。 注意：フォーマットを行うと、保護されているものを含むすべての画像と動画が消去されます
USB ケーブルを抜いてください 必要な場合はコンピュータを再起動して下さい	USB ケーブルがカメラに接続されています。	カメラから USB ケーブルを抜いてください。
内蔵メモリーをフォーマットする必要があります 内蔵メモリーが読めません（内蔵メモリーをフォーマットしてください）	カメラの内蔵メモリーが壊れています。	内蔵メモリーをフォーマットしてください（24 ページ）。 注意：フォーマットを行うと、保護されているものを含むすべての画像と動画が消去されます 内蔵メモリーをフォーマットすると、E メールアドレス、アルバム名、およびお気に入りも消去されます。それらを復元する方法については、Kodak EasyShare ソフトウェアのヘルプを参照してください。

メッセージ	原因	解決方法
メモリーカードが入っていません（コピーできませんでした）	カメラにカードが挿入されていません。画像はコピーされませんでした。	カードを挿入してください（7 ページ）。
空き容量が足りません（コピーできませんでした）	コピー先（内蔵メモリーまたはカード）に十分な空き容量がありません。	コピー先から画像を消去する（27 ページ）か、新しいカードを挿入してください。
このメモリーカードはロックされています（別のカードを入れてください）	カードが書き込み禁止になっています。	撮影するには、新しいカードを挿入するか、保管場所を内蔵メモリーに変更してください（22 ページ）。
このメモリーカードは使用できません（別のカードを入れてください）	カードの処理速度が遅いか、壊れているか、読み取り不能です。	新しいカードを挿入するか、カードをフォーマットしてください（24 ページ）。
録画が中止されました。内蔵メモリーを使用して下さい（このメモリーカードは低速なため使用できません）	このカードは録画には使用できません。	保管場所を内蔵メモリーに変更してください（22 ページ）。このカードは画像の撮影のみに使用してください。
日付／時刻がリセットされています	初めてカメラの電源をオンにした場合、長期間にわたって電池を外していた場合、または電池が切れている場合に、このメッセージが表示されます。	日付／時刻を再設定してください（5 ページ）。

メッセージ	原因	解決方法
カメラにアドレス帳がありません（コンピュータに接続してアドレス帳を取り込んで下さい）	アドレス帳がないので電子メールアドレスが表示されません。	アドレス帳を作成してコンピュータからコピーしてください。EasyShare ソフトウェアのヘルプを参照してください。
カメラにアルバム名がありません（コンピュータに接続してアルバム名を取り込んで下さい）	アルバム名がコンピュータからカメラにコピーされていません。	アルバム名を作成してコンピュータからコピーしてください。EasyShare ソフトウェアのヘルプを参照してください。
異常高温を検出しました（自動的にオフにします）	カメラの内部温度が高すぎるのでカメラが動作しません。ビューファインダーのライトが赤色で点灯し、カメラの電源はオフになります。	カメラの電源をオフにしたまま冷えるまで待ってから、オンにします。 メッセージが再び表示された場合は、カスタマーサポートに問い合わせてください（54 ページ）。
読み込めない画像ファイルです	カメラで読み込めない画像ファイルフォーマットです。	画像をコンピュータに転送する（42 ページ）か、消去してください（27 ページ）。
お気に入りモードに画像がありません。その他の画像を見るには Review ボタンを押してください。	カメラの内蔵メモリーにお気に入りがありません。	「お気に入りの画像のタグ付け」（39 ページ）を参照してください。
カメラ エラー No. ユーザーガイドを参照してください	エラーが検出されました。	カメラの電源をオフにしてからオンに戻してください。エラーが再び表示された場合は、番号を書き留め、カスタマーサポートに問い合わせてください（54 ページ）。

レディライトの表示状態

表示状態	原因	解決方法
レディライトが点灯せず、カメラが動作しない。	カメラの電源がオンになっていません。	カメラの電源をオンにしてください （4 ページ）。
	電池が切れています。	電池を充電するか、新しい電池を装着してください（2 ページ）。
	電池を装着し直したときにモードダイヤルがオンになっていました。	モードダイヤルをオフにしてからオンに戻してください。
レディライトが緑色で点滅する。	画像が処理されてカメラに保存されます。	カメラは正常に動作しています。
レディライトがオレンジ色で点滅する。	フラッシュの準備ができていません。	そのままお待ちください。ライトの点滅が止まって消えたら、撮影を再開してください。
	自動露出またはオートフォーカスがロックされています。	シャッターボタンを離して構図を決め直してください。
レディライトが赤色で点滅してカメラの電源がオフになる。	電池が消耗しているか、切れています。	電池を充電するか、新しい電池を装着してください（2 ページ）。

表示状態	原因	解決方法
レディライトが赤で点灯している。	カメラの内蔵メモリーまたはカードがいっぱいです。	画像をコンピュータに転送する（42 ページ）、カメラから画像を消去する（27 ページ）、保管場所を切り替える（22 ページ）、使用可能なメモリーカードを挿入する（7 ページ）のいずれかを実行してください。
	カメラの処理メモリーがいっぱいです。	そのままお待ちください。ライトが消えたら撮影を再開してください。
	カードが読み取り専用です。	保管場所を内蔵メモリーに変更する（22 ページ）か、別のカードを使用してください。
レディライトが緑色で点灯している。	シャッターボタンが半分まで押し下げられています。フォーカスと露出が設定されています。	カメラは正常に動作しています。
レディライトがオレンジ色で点灯している。	モードダイヤルがお気に入りに設定されています。	カメラは正常に動作しています。

8 サポート情報

役に立つリンク集

カメラに関するヘルプ	www.kodak.co.jp
最新のカメラ用ソフトウェアとファームウェアのダウンロード	www.kodak.co.jp
カメラ、ソフトウェア、アクセサリーなどに関するサポート情報	www.kodak.co.jp
カメラの登録	www.kodak.co.jp/go/register

ソフトウェアヘルプ

Kodak EasyShare ソフトウェアの［ヘルプ］ボタンをクリックしてください。

電話によるカスタマーサポート

ソフトウェアまたはカメラの操作に関するご質問は、カスタマーサポート担当者にお問い合わせください。

電話をかける前に

カメラ、カメラドック、またはプリンタードックをコンピュータに接続しておいてください。次の情報を用意して、コンピュータのそばから電話をかけてください。

- コンピュータのモデル
- オペレーティングシステム
- プロセサータイプおよび速度（MHz）
- メモリー容量（MB）
- ハードディスクの空き容量
- カメラのシリアル番号
- Kodak EasyShare ソフトウェアのバージョン
- 表示されたエラーメッセージ

オーストラリア	1800 147 701	オランダ	020 346 9372
オーストリア	0179 567 357	ニュージーランド	0800 440 786
ベルギー	02 713 14 45	ノルウェー	23 16 21 33
ブラジル	0800 150000	フィリピン	1 800 1 888 9600
カナダ	1 800 465 6325	ポルトガル	021 415 4125
中国	800 820 6027	シンガポール	800 6363 036
デンマーク	3 848 71 30	スペイン	91 749 76 53
アイルランド	01 407 3054	スウェーデン	08 587 704 21
フィンランド	0800 1 17056	スイス	01 838 53 51
フランス	01 55 1740 77	台湾	0800 096 868
ドイツ	069 5007 0035	タイ	001 800 631 0017
ギリシア	00800 441 25605	英国	0870 243 0270
香港	800 901 514	米国	1 800 235 6325
インド	91 22 617 5823	米国以外の地域	585 726 7260
イタリア	02 696 33452	国際有料電話番号	+44 131 458 6714
日本	03 5540 9002	国際有料ファックス番号	+44 131 458 6962
韓国	00798 631 0024		

最新の一覧については次のサイトをご覧ください。
http://www.kodak.com/US/en/digital/contacts/DAIInternationalContacts.shtml

9 付録

カメラの仕様

詳細な仕様については、www.kodak.co.jp を参照してください。

Kodak EasyShare CX7430 ズームデジタルカメラ		
CCD	1/2.5 インチ行間転送 CCD、縦横比 4:3、RGB Bayer CFA、423 万画素	
画像解像度	最高画質 ★★★	2304 × 1728（400 万）画素
	最高画質（3:2）★★★	2304 × 1536（350 万）画素
	高画質 ★★	1656 × 1242（210 万）画素
	標準画質 ★	1200 × 900（110 万）画素
液晶ディスプレイ		1.6 インチ（4 cm）、カラー、312 × 230（72 K）画素。プレビュー速度：29.8 fps
カラーモード		カラー、白黒、セピア
コンピュータとの通信		USB 2.0（USB ケーブル、EasyShare カメラドック、プリンタードック経由）
サイズ	幅	102.5 mm
	奥行き	38 mm
	高さ	65 mm
	重さ	178 g（電池、カードを除く）
露出制御		露出補正：0.5EV ステップで +/- 2 EV まで
測光方式		TTL-AE マルチ測光、スポット測光、中央重点測光
ファイルフォーマット	静止画	JPEG/EXIF v2.21 Exif Print
	動画	QuickTime（CODEC：MPEG-4）
	オーディオ	G.711

Kodak EasyShare CX7430 ズームデジタルカメラ		
フラッシュ	モード	オート発光、強制発光、赤目軽減、オフ
	範囲	広角：0.6 ～ 3.6 m（ISO 140） 望遠：0.6 ～ 2.1 m（ISO 140）
	発光準備完了までの時間	充電済み電池で 7 秒
ISO スピード	自動設定	80 ～ 160
	マニュアル設定	80、100、200、400
レンズ	タイプ	光学品質ガラス、6 群／7 枚（非球面レンズ 2 枚）
	絞り	広角：F2.7 ～ F5.2、望遠：F4.6 ～ F8.7
	焦点距離	34 ～ 102 mm（35 mm 換算）
	撮影距離	広角：0.6 m ～無限遠、10 m ～無限遠（遠景モードの場合） マクロ：13 ～ 70 cm
	オートフォーカス	マルチ AF またはセンター AF
動作温度		0 ～ 40 ℃
記録媒体		16 MB 内蔵メモリー、オプションの MMC または SD カード SD™ （SD ロゴは、SD Card Association の商標です）。
電源	電池	Kodak デジタルカメラ単三形電池（× 2）、単三形リチウム電池（× 2）、単三形ニッケル水素電池（× 2）、CRV3、Kodak EasyShare ニッケル水素充電式バッテリーパック
	AC アダプター	3V AC アダプター（別売）
セルフタイマー		10 秒
シャッタースピード		自動設定：1/2 ～ 1/1400 秒 マニュアル設定：0.7 ～ 4 秒
三脚ソケット		1/4 インチ標準ネジ穴

Kodak EasyShare CX7430 ズームデジタルカメラ		
ビデオ出力形式		NTSC または PAL 選択可能
動画解像度	最高画質 ★★★ 標準画質 ★★	640 × 480 画素（VGA）、13 fps 320 × 240 画素（QVGA）、20 fps
ビューファインダー		光学実像式
ホワイトバランス		自動、昼光、白熱灯、蛍光灯
ズーム（静止画撮影）		光学 3 倍、デジタル 4 倍

ヒント、安全、メンテナンス

- 荒天時などでカメラ内部に水が入った場合は、カメラの電源をオフにし、バッテリーとカードを取り出してください。カメラを再び使用する前に、すべての部品を 24 時間以上乾かしてください。
- レンズまたはカメラの液晶画面の埃や塵を軽く吹いて飛ばします。起毛のない柔らかい布か、化学処理されていないレンズ用ティッシュでそっと拭きます。クリーニング液を使用する場合は、カメラレンズ用のクリーニング液を使用してください。日焼けローションなどの薬品が塗布面につかないように注意してください。
- 国によってはサービス契約があります。詳しくは、Kodak 製品取扱店に問い合わせてください。
- 不要になった電池は一般のゴミと一緒に捨てないでください。販売店にお持ちいただくか、コダック守谷物流センターへお送りください。
  コダック株式会社守谷物流センターバッテリーリサイクル係
  〒 302-0106 茨城県北相馬郡守谷町緑 2-27-1
  Tel：0297-45-6150

保管容量

下記の数値はおおよその値であり、ファイルサイズ、またはカードに他のファイルが含まれているかよって変わります。保管可能な画像／動画の枚数／時間は撮影状況によって異なります。

画像保管容量

	保管可能枚数）			
	最高画質	最高画質（3:2）	高画質	標準画質
16 MB 内蔵メモリー	10	11	17	30
16 MB SD/MMC	12	13	21	36
32 MB SD/MMC	24	27	43	73
64 MB SD/MMC	49	54	87	147
128 MB SD/MMC	98	109	175	294
256 MB SD/MMC	196	218	351	588

動画保管容量

	動画の分数／秒数	
	最高画質	標準画質
16 MB 内蔵メモリー	1 分	2 分
16 MB SD/MMC	1 分 5 秒	2 分 15 秒
32 MB SD/MMC	2 分 15 秒	4 分 30 秒
64 MB SD/MMC	4 分 30 秒	9 分
128 MB SD/MMC	9 分	18 分
256 MB SD/MMC	18 分	36 分

節電機能

操作しない時間	カメラの動作	オンに戻す方法
1 分	画面がオフになります。	OK ボタンを押します。
8 分	自動的に電源がオフになります。	ボタンを押します。またはカードを挿入するか取り出します。
3 時間	オフになります。	モードダイヤルをオフにしてからオンに戻します。

ソフトウェアとファームウェアのアップグレード

Kodak EasyShare ソフトウェア CD に添付されているソフトウェアとカメラのファームウェア(カメラ上で実行されているソフトウェア)の最新バージョンをダウンロードするには、www.kodak.co.jp を参照してください。

規格との適合

FCC 準拠および勧告

Kodak EasyShare CX7430 ズームデジタルカメラ
テストの結果、FCC 規格に準拠していることを証明済み
家庭用または事務用

この装置はテストの結果、FCC 規制パート 15 によるクラス B デジタル装置の制限に準拠していることが証明されています。これらの制限は、住宅地区で使用した場合に、有害な電波干渉から適正に保護することを目的としています。

この装置は電波を発生、使用しており、放出する可能性があるため、説明書に従って設置または使用しないと、無線通信を妨害することがあります。ただし、特定の設置条件で電波干渉が起こらないという保証はありません。

この装置がラジオやテレビの受信を妨害している場合は（装置をオフ／オンにして調べます)、次の方法をいくつか試して、問題を修正することをお勧めします。1）受信アンテナの方向や位置を変える、2）装置と受信機の距離を離す、3）受信機を接続している回路とは別の回路の差し込みに装置を接続する、4）ラジオ／テレビの販売店か経験ある技術者に相談する。

準拠に関する責任当事者の明示的な承認なしに変更や修正を行うと、ユーザーは装置を操作する権利を喪失することがあります。製品、指定の追加部品、または製品の取り付けに使用される付属品と一緒にシールドインターフェイスケーブルが提供されている場合、FCC 規制に確実に準拠するためにはそれらを使用する必要があります。

カナダ通信局声明文

通信局クラス B 準拠 — このクラス B デジタル装置は、カナダの ICES-003 に準拠しています。

Observation des normes-Class B — Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

VCCI Class B ITE

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（ＶＣＣＩ）の基準に基づくクラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電場障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

MPEG-4

消費者が個人的かつ非営利目的で使用する場合を除き、MPEG-4 ビジュアル規格に準拠した、いかなる方法でも本製品を使用することは禁止されています。

索引

数字
4 方向コントローラ , ii

A
A/V 出力 , i, 31

C
CRV3 電池
  寿命 , 3
  装着 , 2

D
DC 入力 , ii
Delete ボタン , ii

E
EasyShare ソフトウェア , 33

F
FCC 準拠 , 60

I
ISO スピード , 20

K
Kodak EasyShare ソフトウェア
  アップグレード , 60
  インストール , 34
  サポート情報 , 54
Kodak Web サイト , 54
Kodak デジタルカメラ電池 , 2

L
LCD（液晶画面）。
  「カメラの液晶画面」を参照

M
Macintosh
  ソフトウェアの
    インストール , 34
Menu ボタン , ii

O
OK ボタン , 4

R
ReadMe ファイル , 44
Review ボタン , ii, 26

S
SD/MMC カード
  スロット位置 , i
  挿入 , 7
  プリント元 , 43
  保管容量 , 59
SD/MMC カード、挿入 , 7
Share ボタン , ii, 36

U
URL、Kodak Web サイト , 54
USB（ユニバーサルシリアルバス）
  画像の転送 , 42
  接続位置 , i

V
VCCI 準拠 , 61

W
Windows コンピュータ
  ソフトウェアの
    インストール , 34

あ
アイコン、モードダイヤル , 9
赤目軽減発光、フラッシュ , 14
アクセサリー
SD/MMC カード , 7
電池 , 3
プリンタードック , 43
アルカリ電池、警告 , 2
アルバム , 23
アルバム、画像のタグ付け , 25, 29
安全 , 58

い
インストール
ソフトウェア , 34

え
エラーコード , 51
遠景 , 9

お
オート , 9
フォーカスフレーミング
マーク , 11
オート発光、フラッシュ , 14
オートフォーカス , 22
お気に入り , 9
消去 , 40
設定 , 40
タグ付け , 39
お気に入りの消去 , 40
オンラインプリント、
オーダー , 43

か
ガイドライン、電池 , 3
外部ビデオ装置
画像の表示、動画 , 31
概要
カメラ , ii
カメラのモード , 9
拡大表示 , 28
画質 , 19
カスタマーサポート , 54
画像
E メール送信用にタグ付け , 38
USB ケーブルでの転送 , 42
拡大表示 , 28
コピー , 32
撮影、モード , 9
消去 , 27
設定の確認 , 6, 7
タグ付け , 25, 29
プリント , 42
プリント用にタグ付け , 37
保管容量 , 59
保護 , 29
レビュー , 26
画像情報の表示、動画情報 , 32
画像の E メール送信、動画 , 38
画像のコピー
USB ケーブルで
コンピュータに , 42
カードからメモリー , 32
メモリーからカード , 32
画像の情報、動画 , 32
画像のダウンロード , 42
画像のタグ付け
アルバム , 25, 29
画像の表示
拡大表示 , 28
撮影後 , 12, 26
画像の保護、動画 , 29
画像のレビュー
拡大表示 , 28
カメラの液晶画面 , 26
撮影後 , 12

消去 , 27
スライドショー , 30
保護 , 29
画像保管場所 , 22
カナダ準拠 , 61
カメラ上の
カメラドックコネクタ , iii
カメラ操作音 , 24
カメラドック用コネクタ , iii
カメラの液晶画面
画像のレビュー , 26
動画のレビュー , 26
ビューファインダーとして
使用 , 10
カメラの設定のカスタマイズ , 23
カメラの電源のオンとオフ , 4
カメラの取り扱い , 58
カラーモード , 21

き
規格情報 , 60

く
クイックビュー
使用 , 12

け
ケーブル
USB, 1, 42
オーディオ／ビデオ , 1, 31
言語 , 24

こ
光学ズーム , 13
広角ボタン , ii
このカメラの情報 , 24
ごみ箱、消去 , 12
コンピュータ
カメラの接続 , 42
転送先 , 42

さ
サービスとサポート
電話番号 , 54
サポート、技術 , 54

し
時刻、設定 , 5
自動
電源オフ , 60
シャッター
セルフタイマーの遅延時間 , 16
問題 , 45
仕様、カメラ , 56
消去
SD/MMC カードから , 27
画像の保護、動画 , 29
クイックビュー時 , 12
内蔵メモリーから , 27
情報
画像、動画 , 32

す
ズーム
光学 , 13
デジタル , 13
ボタン , ii
スライドショー
繰り返し再生 , 31
実行 , 30
問題 , 46
スライドショーの実行 , 30
スライドショーの表示 , 30
スリープモード , 60

せ
製品概要 , ii
設定
ISO スピード , 20
アルバム , 23
オートフォーカス , 22
画質 , 19
画像保管場所 , 22
カメラ操作音 , 24
カラーモード , 21
言語 , 24
撮影モード , 9
セルフタイマー , 16
測光方式 , 21
縦横補正 , 24
長時間露出 , 22
動画画質 , 19
動画撮影時間 , 23
動画の日付表示 , 24
日付写し込み , 24
日付／時刻 , 24
日付と時刻 , 5
ビデオ出力 , 24
フラッシュ , 14
ホワイトバランス , 20
ライブビュー , 23
露出補正 , 18
設定モード、使用 , 23
セルフタイマー
ライト , i
画像 , 16
動画 , 16
ボタン , ii
センサー、フラッシュ , i

そ
装着
電池 , 2
挿入
SD/MMC カード , 7
測光方式 , 21
ソフトウェア
アップグレード , 60
インストール , 34
サポート情報 , 54
ソフトウェアのアップグレード、ファームウェア , 60

た
タイマー、シャッターの遅延時間 , 16
タグ付け
E メール , 38
お気に入り , 39
プリント , 37
タイミング , 36
縦横補正 , 24
単三形電池、装着 , 2

ち
長時間露出 , 22

て
デジタルズーム、使用 , 13
テレビ、スライドショー , 31
電源
カメラ , 4
自動オフ , 60
スイッチ , ii
電源オフ、自動 , 60
転送、USB ケーブル , 42
電池
安全な取り扱い , 4
寿命 , 3
種類 , 3
装着 , 2

電池カバー位置 , iii
電話によるサポート , 54

と
動画
E メール送信用にタグ付け , 38
コピー , 32
コンピュータに転送 , 42
消去 , 27
設定の確認 , 6, 7
表示 , 26
保管容量 , 59
保護 , 29
レビュー , 26
動画画質 , 19
動画撮影時間 , 23
動画の日付表示 , 24
動画のレビュー
カメラの液晶画面 , 26
消去 , 27
スライドショー , 30
保護 , 29
時計、設定 , 5

な
内蔵メモリー
保管容量 , 59
内容
カメラのパッケージ , 1

に
ニッケル水素充電池
寿命 , 3

は
パッケージの内容、カメラ , 1

ひ
日付写し込み , 24
日付／時刻 , 24
日付設定 , 5
ビデオ出力 , 24
ビューファインダー , i, ii
液晶画面の使用 , 10
ヒント
ReadMe ファイル , 44
安全 , 58
カメラのメンテナンス , 58
電池に関するガイドライン , 3

ふ
ファームウェア、
アップグレード , 60
フォーカスフレーミング
マーク , 11
フォーマット , 24
フラッシュ
設定 , 14
センサー , i
ユニット , i
プリント
コンピュータを使用しない , 43
プリンタードック , 43
プリント
オンラインでのオーダー , 43
カードから , 43
画像 , 42
タグ付けされた画像 , 43
プリンターの最適化 , 54

へ
ヘルプ
Web リンク , 54
サポート , 54
ソフトウェア , 54

ほ
望遠ボタン , ii
ポートレート , 9

保管容量 , 59
ボタン
  Delete, ii, 12
  Menu, ii
  OK, 4
  Review, ii, 26
  Share, ii, 36
  オン／オフ , ii
  シャッター , i, iii
  ズーム , ii, 13
  セルフタイマー／連写 , iii, 17
  フラッシュ／ステータス , 14
ホワイトバランス , 20

ま
マイクロフォン , i
マクロ , 9

め
メモリー
  カードの挿入 , 7
  保管容量 , 59
メンテナンス、カメラ , 58

も
モード
  遠景 , 9
  オート , 9
  お気に入り , 9
  ポートレート , 9
  マクロ , 9
  夜景 , 9
モードダイヤル , ii, 9

や
夜景 , 9

よ
読み込み
  SD/MMC カード , 7
  ソフトウェア , 34

ら
ライト
  セルフタイマー , 16
  レディ , ii
ライブビュー , 23
  液晶画面を使用しての撮影 , 10

り
リストストラップ取り付け部 , i
リチウム電池
  寿命 , 3

れ
レディライト , ii
連写 , ii, 17
レンズ , i

ろ
露出補正 , 18